

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 警察本部
 所属： 警察本部会計課（代表 045-211-1212 内線2220）
 公会計事業： 警察施設費

1 主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替、耐震補強等）を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	4,625,987	4,958,721	5,146,609	7.2%	3.8%
人件費	566,800	582,166	598,013	2.7%	2.7%
物件費等 ※	3,681,388	4,088,831	4,373,263	11.1%	7.0%
物件費	302,121	249,217	290,580	△17.5%	16.6%
維持補修費	578,277	849,955	971,285	47.0%	14.3%
減価償却費	2,799,450	2,898,609	2,974,763		2.6%
移転費用 ※	17,883	8,031	17,556	△55.1%	118.6%
補助金等	7,848	7,845	17,443	0.0%	122.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	690,679	524,680	469,052	△24.0%	△10.6%
使用料・手数料	10,014	9,802	11,435	△2.1%	16.7%
その他	680,666	514,877	457,616	△24.4%	△11.1%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 3,935,308	△ 4,434,041	△ 4,677,557	△12.7%	△5.5%
臨時損失	2,035	433,469	487,633	10,000%以上	12.5%
臨時利益	8	2,434	-	10,000%以上	皆減
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 3,937,336	△ 4,865,076	△ 5,165,190	△23.6%	△6.2%
財源	329,165	559,613	365,808	70.0%	△34.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	329,165	559,613	365,808	70.0%	△34.6%
本年度差額	△ 3,608,171	△ 4,305,463	△ 4,799,382	△19.3%	△11.5%
一般財源充当調整額	5,556,865	9,060,793	6,489,428	63.1%	△28.4%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	163,208,487	160,879,929	△1.4%	固定負債	43,619,257	44,289,649	1.5%
有形固定資産	163,208,487	160,879,929	△1.4%	県債	41,605,666	41,943,958	0.8%
事業用資産	162,922,915	160,636,826	△1.4%	長期未払金	-	-	-
土地	100,953,173	99,279,523	△1.7%	退職手当引当金	393,866	402,827	2.3%
建物	126,024,778	126,920,529	0.7%	損失補償等引当金	832,384	1,295,128	55.6%
建物減価償却累計額	△ 68,061,646	△ 69,084,441	1.5%	その他固定負債	787,342	647,736	△17.7%
工作物	8,735,399	9,360,248	7.2%	流動負債	8,878,141	6,001,905	△32.4%
工作物減価償却累計額	△ 6,114,654	△ 6,258,164	2.3%	県債	8,697,167	5,818,763	△33.1%
その他	0	493	10,000%以上	未払金	-	-	-
建設仮勘定	1,385,864	418,637	△69.8%	賞与等引当金	43,923	43,536	△0.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	137,051	139,606	1.9%
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	285,572	243,104	△14.9%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	163,208,487	160,879,929	△1.4%	負債及び純資産合計	163,208,487	160,879,929	△1.4%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R02-R03の比較）は、補助金等が 9.6 百万円（122.3%）増加しています。要因としては、高速道路交通警察隊みなとみらい分庁舎移転による施設管理事業者に対する負担金の増のためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R03決算の内訳は、土地が 992.8 億円で、資産の 61.7% を占めています。そのほか、建物が 578.4 億円、工作物は 31.0 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R03決算の内訳は、県債が 477.6 億円で、負債の 95.0%、損失補償等引当金が 13.0 億円で 2.6% を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R03決算では、資産合計 1,608.8 億円から負債合計 502.9 億円を差し引いた 1,105.9 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 68.7% です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R02-R03の比較）は、建設仮勘定が 9.7 億円（69.8%）減少しています。これは、緑警察署の建築工事が完了したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。